



Clara Saal

クラザール
じゅうろく音楽堂

クラザール・サランカホール連携企画

～至極のハーモニー～

東混カルテット

声楽四重唱で綴る懐しい曲の数々

サランカホール開館25周年記念
「第九特別公演」(6月15日)に出演の
東京混声合唱団がひと足早く
クラザールにやってきます。

2019 **6/13** 木

18:30 開場 19:00 開演

会場:クラザールじゅうろく音楽堂

50組100名さま
抽選によりご招待

(申込方法は下記をご参照ください)

Maya OKADA



岡田 真弥 (ソプラノ)

静岡県出身。6歳より合唱を、15歳より声楽を学ぶ。浜松学芸高等学校 芸術科 音楽課程、愛知県立芸術大学 音楽学部 声楽専攻を卒業。第45回 愛知県立芸術大学卒業演奏会に選抜出演。これまでに声楽を雪嶋恵美子、玉川昌幸、岡崎智恵子に師事。

Otoha KOBAYASHI



小林 音葉 (アルト)

福島県郡山市出身。山形大学地域教育文化学部音楽芸術コース声楽専攻卒業。これまでに声楽を斎藤和夫、遠藤恭子、藤野祐一、徳永祐一、ピアノを田村紀子の各氏に師事。第21回ブルクハルト国際音楽コンクール声楽部門にて審査員賞を受賞。合唱には小学生時代から親しんでおり、パートリーダー、学生指揮者、伴奏者など幅広い経験を積んできた。現在、早稲田大学女声合唱団ボイストレーナー。

Hiroki CHIBA



千葉 弘樹 (テノール)

宮城県登米市出身。昭和音楽大学音楽学部声楽学科卒業。同音楽専攻科修了。声楽を菅井俊明、金諭美、早瀬一洋、マルチェッラ・レアーレに、ベルカント唱法を五十嵐喜芳に、日本歌曲唱法を大賀寛に、オペラをマルチェッラ・レアーレ、アントネッロ・マダウ・ディアツの諸氏に師事。

Yuto SHIMONISHI



下西 祐斗 (バス)

東京都出身。東京音楽大学付属高校及び東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。声楽を手島英、水野賢司、福島明也の各氏に師事。2011年東京混声合唱団入団。これまでにバスパートマスターを務め低音部を統率。また団内の貴重なソリストとしても携わり、2016年の第241回定期演奏会(山田和樹指揮)にて、デュリュフレ(レクイエム)のバリトンソロを務めた。

Michiko ASAI



浅井 道子
(ピアノ)

都立芸術高校音楽科を経て桐朋学園大学音楽学部を卒業。須貝久子、今泉統子、高良芳枝の各氏に師事。室内楽を三善晃氏に師事。独唱、合唱、室内楽における共演者としてさまざまな演奏会、放送に出演。『Miyoshiピアノ・メソッド』、『木下牧子/不思議の国のアリス』(共にビクターエンタテインメント)など録音にも多数参加している。またソロ・コンサートのほかに東京文化会館主催「今日の作曲家」シリーズ、MUSIC TODAYなどで現代ピアノ作品を演奏した。

Profile

東京混声合唱団

THE PHILHARMONIC CHORUS
OF TOKYO

1956年東京藝術大学声楽科の卒業生により創設された日本を代表するプロ合唱団。コンサートの開催を演奏活動の中心に置き、広範な分野の合唱作品の開拓と普及に取り組んでいる。東京での定期演奏会を核とし、海外公演を含む年間の活動は150回を数える。レパートリーは創立以来の作曲委嘱活動で生まれた209曲の作品群をはじめ、内外の古典から現代まで全合唱分野を網羅している。第38回サントリー音楽賞受賞。2016年創立60周年を迎えた。東混カルテットはメンバーから選抜された4名で編成する声楽アンサンブル。

プログラム

この道	詞:北原 白秋/曲:山田 耕筈
待ちぼうけ	詞:北原 白秋/曲:山田 耕筈
からたちの花	詞:北原 白秋/曲:山田 耕筈
こころの瞳	詞:荒木とよひさ/曲:三木たかし
ビリーブ	詞:杉本 竜一/曲:杉本 竜一
トロイメライ	(ピアノ独奏)シューマン ほか

※曲目は変更となる場合があります。

申込方法

4月22日(月)から、十六銀行ホームページ(<https://www.juroku.co.jp>)にて申込受付を開始いたします。

申込締切

2019年5月14日(火)

当選発表

当選通知の発送をもって代えさせていただきます(2019年5月17日(金)までに発送予定)。

お問い合わせ先

公益財団法人 十六地域振興財団 クラザールじゅうろく音楽堂 事務局 TEL:058-266-2552

※就学前のお子さまのご同伴はご遠慮ください。

※お申込に際し、ホームページにていただきました個人情報は、当イベント実施以外の目的で利用することはありません。

主催:公益財団法人 十六地域振興財団 共催:サランカホール